

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、前日のブラジル祝日中にトルコリラを中心に新興国通貨安が顕著となった影響を受けてレアルも取引開始直後に一時3.76台前半までレアル売りが加速。その後、3.72台まで反発したもの、米5月雇用統計やペトロプラスCEOのPedro Parente氏の辞任報道を受けて再び3.76台半ばまでレアルが急落するなど、連休中日で流動性が薄いことも相まって、非常にボラタイルな展開となった。注目された5月の米非農業部門雇用者数は前月比22.3万人増と、市場予想の19万人を上回った他(前月4月分は速報値16.4万人増から15.9万人増へ下方修正)、失業率も3.9%から2000年4月の同水準、かつ、1969年以来の低水準となる3.8%へ低下。また、平均時給も前年比2.7%増と市場予想を上回る伸びを示しており、労働需要の堅調さが明確に示される結果となった。外部環境の不確実性は依然として残存しているものの、政策当局者が米経済への回復期待に確信を強めれば、今後の利上げ見通しにも変化が出てくる可能性がマーケットの一部で指摘されている。

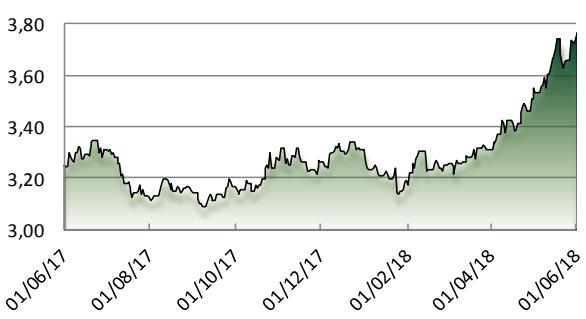
ペトロプラスCEOのParente氏は1日、Temer大統領に書簡を送り、同社CEOを辞任すると表明した。燃料価格に対する(トラック運転手による)全国規模のストライキが国民生活に多大な影響を与えており、自由市場の確立を標榜する同氏の方針に非難の声が強まっていた。

## マーケットデータ

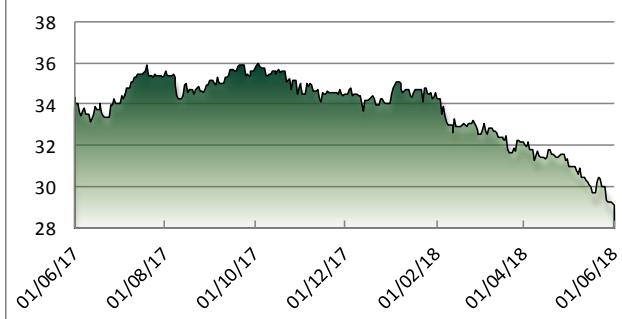
Indicator		Unit	5月31日	6月1日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7239	3,7661	1,13%	7,38%	3,1210	3,7764
	対円	JPY	29,22	29,09	-0,44%	-6,74%	35,13	28,87
	対ユーロ	BRL	4,3467	4,3915	1,03%	3,75%	3,8531	4,4391
円	対ドル	JPY	108,82	109,54	0,66%	0,18%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	127,23	127,72	0,39%	-3,28%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	76.754	77.240	0,63%	-10,31%	88.318	75.337
CDS Brazil 5yrs		bps	226,50	235,22	3,85%	35,36%	238,60	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,46	11,42	-0,35%	16,12%	11,46	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,80	6,75	-0,74%	8,35%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3072	2,3178	0,46%	-1,91%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	202,84	201,71	-0,56%	-0,13%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



＜オンブスマン連絡先: 0800 722 2762＞

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。